

『潟上温泉誌』 (非売品)

編著者：潟上温泉誌編纂委員

発行：新穂村大字潟上 代表者 本間芳久

発行日：平成8年4月1日

発刊にあたって 潟上区長 菊池 高
発刊を祝して 新穂村長 菊池一春
はじめに 編集委員 渡辺松男

目次

第一章 潟上温泉のはじまり

一、米山薬師と潟上温泉の由来記

- (一) 順徳天皇について
- (二) 地藏人について
- (三) 竜王ヶ崎について
- (四) 鶴子金銀山について
- (五) 辻某氏とは
- (六) 米山薬師について
- (七) 世尊院について

二、「佐渡四民風俗」と潟上温泉

三、「佐州巡村記」と潟上温泉

四、湯の沢のお薬師さん

五、鷺の湯について

第二章 温泉開発の歴史

一、はじめに

二、明治時代の温泉開発事業

- (一) 潟上村惣代が開発費の融資を県知事に陳情
- (二) 潟上鉱泉場の概況調査書の提出
- (三) 明治四十四・四十五年頃の開発事業

三、大正時代の開発事業

- (一) 潟上温泉と耕地整理事業
- (二) 笹坂道の第一期改良工事
- (三) 石油の試掘と言われた掘削工事

四、昭和時代の温泉開発事業

- (一) 地質調査と温泉郷(郷)の建設計画
- (二) 第二回湯口改修工事 昭和十年七月
- (三) 戦後の復興と温泉開発 昭和二十五年
- (四) 安斎博士の佐渡ヶ島の地質と温泉
- (五) 温泉掘削開始される 昭和二十七年
- (六) 第九回日本温泉科学会総会に於ける新大杉山教授の発表
- (七) 潟上温泉への循環道路の改良工事
- (八) 石川温泉について

- (九) 新潟県生命共済連による保養センターの建設
- (十) 温泉開発事業再び始動する
- (十一) 温泉開発への提言
- (十二) 「ふるさと創生事業」と温泉開発（新穂村健康保養センターの建設）

第三章 温泉経営者の変遷

- 一、辻守遊の経営
- 二、渡辺巳之八の経営 明治時代
- 三、土屋惣太郎と須田仁吉による温泉建物の売買と経営
- 四、渡辺糸蔵の経営
- 五、佐渡新聞の論壇
- 六、本間春治の経営
- 七、本間さきの経営
 - (一) 契約内容の変更
 - (二) ユースホステル
 - (三) 民宿の営業
 - (四) 本間晴也の再契約
 - (五) 本間ミエ子との契約
 - (六) 本間ミエ子と再契約

第四章 昭和後期の潟上温泉

- 一、全国温泉ガイド二〇〇選に掲載
- 二、文化講演会と潟上温泉
- 三、田野沢の灌漑用水井の掘削と温泉枯渇の事件処理
- 四、ワシントンホテルへ分湯事情

第五章 潟上温泉共有地の歴史と現状

- 一、潟上のなりたちと土地制度
- 二、共有地について

第六章 温泉の維持と開発に尽くした区の役員と開発委員

- 一、村世話役の今昔
- 二、開発委員制度
- 三、歴代区長・開発委員と温泉問題及び関連事項の発生と処理

第七章 温泉史のまとめ

- 一、温泉の創始期
- 二、温泉場の始動期
- 三、温泉場の繁盛期
- 四、再開発の準備期
- 五、潟上温泉歴史の再出発

第八章 潟上温泉付近の見所

- 一、牛尾神社（天王さん）
- 二、湖鏡庵と財喜坊
- 三、加茂湖

四、本間家能舞台

五、佐渡広域総合流通センター

編集後記

付表

1 潟上温泉歴史年表

2 潟上鉱泉定量分析対比表

① 昭和三十五年十二月 県衛生研究所

② 昭和五十一年十一月 県衛生研究所

③ 平成六年二月 相川保健所

④ 明治二十六年

3 潟上地区観光調査に関する報告書 昭和四十三年 新穂村

4 新穂地区温泉地質調査報告書 昭和五十五年九月 日さく

5 新穂温泉掘削工事報告書 平成五年十一月 大手開発 KK

6 島内等温泉利用施設概要

7 米価表 天明元年～平成七年